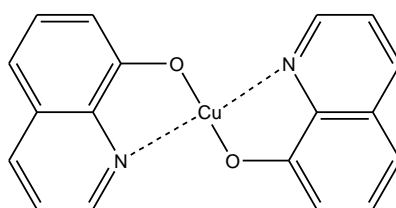
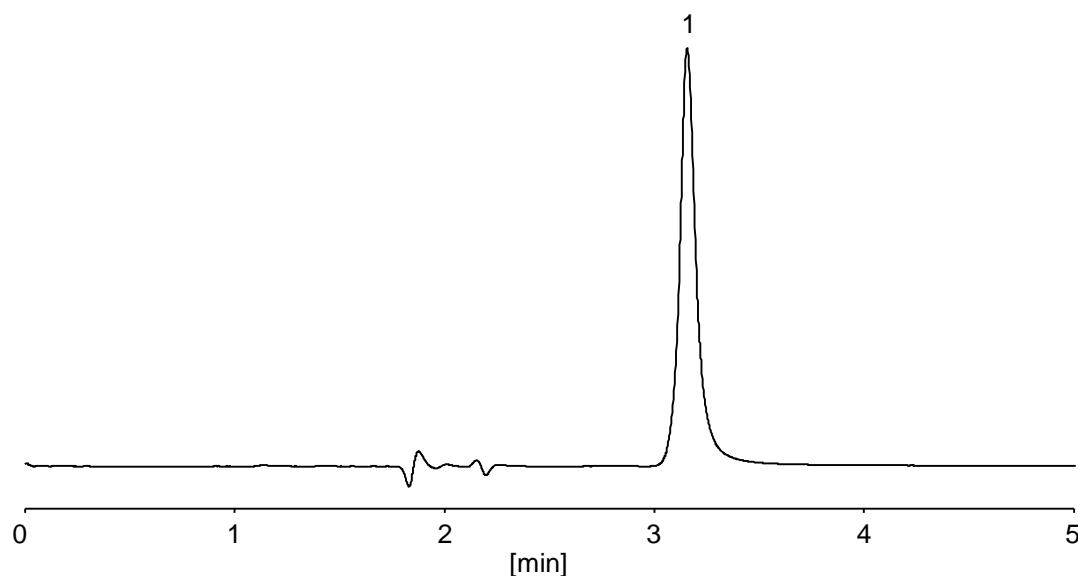


殺菌剤として農薬散布されているオキシシン銅は、その構造上強い金属配位性を示す化合物です。ここでは、カラムの内側を PEEK でコーティングすることによりステンレスの影響を最小限に抑制した CAPCELL PAK INERT ADME-HR S3 (2.1 mm i.d. x 150 mm) を用いた分析例を示します。キレート剤を使用せず、MS への応用も可能なギ酸のみを用いたシンプルな条件で、良好なピーク形状を示しました。



1. オキシシン銅 (10 $\mu\text{g/mL}$)
Oxine-copper (M.W. 351.8)

**【HPLC Conditions】**

Column : CAPCELL PAK INERT ADME-HR S3 ; 2.1 mm i.d. x 150 mm
Mobile phase : 0.1 vol% HCOOH / CH₃CN = 90 / 10
Flow rate : 200 $\mu\text{L/min}$
Temperature : 40 $^{\circ}\text{C}$
Detection : UV 254 nm
Inj. vol. : 2 μL
Sample dissolved in : Mobile phase
※ 1 $\mu\text{g/mL}$ = 1 ppm